

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-20 □支援部門		高齢者活動運営事業				
主管課	高齢者いきいき課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者への敬意と長寿のお祝いをすること及び無年金外国籍市民への福祉的給付を図る。						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	3,001千円	9,774千円	10,153千円			
	(国・県)	756千円	700千円	840千円			
	(負担金等)	0千円	0千円	0千円			
	(一般財源)	2,245千円	9,074千円	9,313千円			
	人員配置数	0.7人	0.7人	0.7人			
	人件費(千円)	6,228千円	6,555千円	6,600千円			
事務事業運営経費	協働のパートナー	無	無	無			
	総事業費(千円)	9,229千円	16,329千円	16,753千円			
	市民1人当りの経費(円)	52円	92円	95円			
	対象者1人当りの経費(円)	90,480円	7,900円	8,000円			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
					贈呈		
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
敬老祝い事業実績	◎	目標値	2,257人	146人	158人		
		実績値	2,060人	96人			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
高齢者活動運営事業	1,801千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	長寿のお祝いとして100歳以上の高齢者に対し、祝品を贈呈する。		
外国籍高齢者福祉給付金支給事業	1,200千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	無年金の外国籍等高齢者に対して福祉給付金を支給する。		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要			

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	祝品の贈呈時期についての検討。
課題解決のための取組	対象者の誕生日に贈呈することも検討したが、ひとりひとりに祝品の贈呈をすることは現実的には難しく、祝品の内容変更について検討した。
未解決の課題	国も敬老祝品等贈呈事業を行っているが、市の事業と対象年齢の捉え方が異なり、統一化を図ること。
今後の方針	事業実施後にアンケートを行いながら、ニーズを把握するとともに今後の事業の参考とする。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ B ※ □事業完了 課長名 高齢者いきいき課長 筒谷 正明

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
高齢者活動運営事業	主な個別事業	888 活動運営事務嘱託員	1,190	1,184	■適切	□見直し余地あり
		888 敬老祝事務アルバイト賃金	54	49	■適切	□見直し余地あり
		888 敬老祝品	730	480	■適切	□見直し余地あり
		888 敬老祝事務等用品	90	88	■適切	□見直し余地あり
外国籍高齢者福祉給付金支給事業	主な個別事業	922 外国籍等高齢者福祉給付金	1,680	1,200	■適切	□見直し余地あり
主な個別事業	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
主な個別事業	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
主な個別事業	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
主な個別事業	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり